

学習ポートフォリオ_最終

所属プロジェクト	ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウェアから開発する -
担当教員名	三上貞芳、鈴木昭二、高橋信行
氏名	木島拓海
クラス	C
学籍番号	1018239
プロジェクトの目標および成果物とそれにより得られた結果や効果について書いてください。（自由記述，200 文字以上）	プロジェクトの目標としては、「シンプルな仕組みで効果的なロボット型インタフェースとは何か」を見出し、既存のロボットより親やすいロボットをソフト・ハードの双方から実現することである。成果物としては、各グループそれぞれ「動き」「機能」「デザイン」着目したロボットを製作した。また、店頭で実際に置くところまでは叶わなかったが、それぞれ担当した機構や電子回路などの分野ごとに学ぶことができた。今年度のプロジェクト学習は新型コロナウイルスの影響で製作及びグループ内での連携が難しい状況下であったが、GitHub や Google ジャムボードなどを用いて連携した。
その中であなたが貢献したことを具体的に書いてください（自由記述 200 文字以上）	私は機構設計を担当した。特に頭の動きを実現するために図面の作成に当たっての測量などを行なった。今年度のプロジェクト学習は新型コロナウイルスの影響もあり、工房利用の時間もかなり制限があった。その中で予めロボット作成後に必要になるフェルトを購入し、グループの店員ロボットに合うかなどを確かめた。また、今年度は工房の利用者がプロジェクトの3分の1になったため、プロジェクトのどのグループが登校し、どこの場所を利用するかなどを簡単に確認できるように Google スプレットシートを用いてプロジェクト登校者リストを作成した。
グループのなかでの自分の役割について	責任と権限がある程度決まっていた

上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。	
自分の所属するプロジェクトの難易度について	非常に難しかった
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。	
前期の活動終了時の学習目標を選択してください。（複数回答可）	プロジェクトの進め方；複数のメンバーで行う共同作業；教員とのコミュニケーション；技術・知識の習得方法；技術・知識の応用方法；作業を楽しく行う方法；作業を効率よく行う方法；課題の設定方法；課題の解決方法
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。	
上記の目標達成のために、どのようなことを行いましたか。（自由記述 200 文字以上）	上記の目標達成のために、今年の工房の利用者がプロジェクトの3分の1になったため、プロジェクトのどのグループが登校し、どこの場所を利用するかなどを簡単に確認できるように Google スプレッドシートを用いてプロジェクト登校者リストを作成した。従って、b. 複数のメンバーで行う共同作業、j. 作業を効率よく行う方法は達成できた。また、おもちゃ工作を用いて機構の学習をした。そのため、g. 技術・知識の習得方法は達成したと考える。
その結果、プロジェクト学習で習得できたことは何ですか。（複数回答可）	プロジェクトの進め方；複数のメンバーで行う共同作業；学生同士でのコミュニケーション；技術・知識の習得方法；作業を効率よく行う方法
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	

<p>その結果、プロジェクト学習で習得できなかったことは何ですか。 (複数回答可)</p>	<p>技術・知識の応用方法; 作業を楽しく行う方法</p>
<p>上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください</p>	
<p>習得できなかった理由は何ですか。(自由記述 200 文字以上)</p>	<p>今年度のプロジェクト学習は新型コロナウイルスの影響により前期の活動は全てがオンラインになり、対面での機会がなかったため情報共有が難しかった。また後期では実際に大学に登校して工房を利用できたが利用者人数に制限が大きくかかった。それにより、限られた時間の中で店員ロボットを作らなければならなかった。また、時間の都合上、期末発表会までにロボットを完成させなければならなく、そのため、機能面でのコストの削減を図ったため全ての機能を実現させることができなかった。また、おもちゃ工作で機構の学習をしたが、それほど店員ロボットの製作に貢献できなかったと思う。</p>
<p>卒業研究や今後の成長のためにあなたにとって特に必要なことは何ですか。(複数回答可)</p>	<p>研究の進め方; 技術・知識の応用方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法</p>
<p>上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。</p>	
<p>上記のことが必要な理由は何ですか?(自由記述. 200 字以上)</p>	<p>まず、a. 研究の進め方及び j. 作業を効率よく行う方法は、プロジェクト学習とは違い卒業研究は研究室には複数の人がいるが、一人での作業がほとんどになる。そのため、研究の進め方はもちろん、作業を効率よく行わなければ決まった期限の中で成果物が完成できない。また、h. 技術・知識の応用方法は今までは技術・知識の習得しただけだが、その技</p>

	術・知識をどの応用の方法が分からなければ結果的に作業効率も下がってしまうからである。
プロジェクト学習と今までに受けた講義・演習との関連の有無について	1つの講義・演習と関連があった
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	
グループ内での作業分量の割り当てについて.	ほぼ公平に割り当てられていた
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	
通常の講義・演習と比較して、プロジェクト学習の意義の有無について (Q27)	どちらかといえばプロジェクト学習の意義があった
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	
Q27の意義について、答えを選んだ理由となる項目を選択してください。(複数回答可)	グループ内での自分の役割; プロジェクト学習と今までに受けた講義・演習との関連の有無; グループ内での作業分量の割当; 最終報告書・ポスター作成に関する教員の指導の有無
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	
自分の所属するプロジェクト(グループ)の活動に対する満足度について. (Q31)	満足

上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	
Q31 の満足度の理由として考えられる項目を選択してください。(複数回答可)	自分の所属するプロジェクトの難易度；プロジェクト学習と今までに受けた講義・演習との関連の有無；グループ内での作業分量の割当；最終報告書・ポスター作成に関する教員の指導の有無
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください	
グループメンバーと協働することにより、課題を見出し、解決できる	
活動を成功させるために必要な努力をする自信がある	まあまあできる
証拠に基づいて意見を述べることができる	まあまあできる
自分で行った結果に対して責任を持つことができる	できる
収集した情報を体系的に整理し、活用することができる	できる
さまざまなコミュニケーションの場面において、他者の話を注意深く、忍耐強く、誠実に聞き、正しく理解できる	まあまあできる
活動の中で壁に直面したり、競争のプレッシャーがあっても、目標	できる

の達成に向けてやり抜くことができる	
読み手や目的に合わせて、正確にわかりやすい文章を書くことができる	できる
自分とは異なる意見が提示された際、冷静に分析し、自分の考え方を再考したり修正したりできる	できる
グループのメンバーの状況を理解し、支援する	まあまあできる
どのような状況においても意欲的に活動に取り組むことができる	あまりできない
さまざまな情報源から必要な情報を効率的に探すことができる	まあまあできる
プライバシーや文化の差異に配慮して、責任をもって注意深くインターネット環境を利用できる	よくできる
守秘業務、プライバシー、知的所有権に配慮しながら、身近な問題を解決するために、正確かつ創造的に ICT を利用できる	よくで k
他人に関心を寄せ、他人を尊重することができる	よくできる

グループが目指す成果に到達するために優先順位をつけ、計画を立て、運営できる	まあまあできる
正しい文法・語彙を使って話したり、書いたりできる	まあまあできる
社会で一般に容認・推進されている行動規範にしたがって行動できる	よくできる
他者を信頼し、共感することができる	よくできる
活動を粘り強く行うために必要な集中力がある	できる
情報を批判的かつ入念に検討し、評価できる	できる
あなたは前期のプロジェクト学習に意欲的に取り組みましたか？	どちらともいえない
前期の活動を行ったことにより、あなたはプロジェクト学習の内容に興味を持てるようになりましたか？	まあまあ興味を持てた
前期のプロジェクト学習の活動は、あなたの今後に関立つと思いますか？	まあまあ役に立つ
今後、同じようプロジェクトを行うことになったら、もっとうまく	まあまあ自信がある

やれる自信がありますか？	
前期のプロジェクト学習の活動に満足していますか？	